

Happy Birthday

今月生まれのお友達をご紹介します。



まつい みずき
松井 瑞ちゃん
(小 眞)
☆親の願い 大好きな瑞へ
雨のしずく 岩をもうがつ
LOVE & PEACE 8



おはた りゅうせい
小畑 瑠星ちゃん
(西油木)
☆親の願い 優しくて元気な
瑠ちゃん。お姉ちゃんと仲良く、
たくましい子に成長してね。



きた ちひろ
北 力優ちゃん
(牧)
☆親の願い これからも明るく、
元気に、たくましく、そして、人の気
持ちのわかる子に育ててくださいね。



たかいし かいせい
高石 快晴ちゃん
(西油木)
☆親の願い いつも「ありが
とう」の気持ちを大切にせず
と笑顔の達人でいてください。



つじ ちひろ
辻 千裕ちゃん
(上)
☆親の願い おてんばちい
ちゃん。あなたの成長をみ
んなで楽しみにしています。

大杉さん自身は現在、5年目となるブドウ作りに生きがいを感じておられます。「ブドウ作りは、大変だが本当におもしろい」と言われ、「食べた方からおいしいと喜んでもらえる事が一番の喜び。もっとおいしいブドウを作りたい」と探究心を持っておられました。

「現在、源流の里に指定された集落に限らず、これからは確実に高齢者は増えていきます。その時に高齢者が主役となり活躍できる場が必要です」と、油木地区の集落支援員をされている大杉さん。週3日の活動の中で、戸別訪問や常会へ参加され、集落の維持・再生に向けての取り組みを探られています。

その中で2つの提案をされています。1つは町全体的な取り組みとして、市場を相手にできるくらいの特産品の開発です。具体的には、「山菜」と「干し柿」のブランド化。「成功すれば地域は活性化し、高齢者が生きがいを持って生活することができるよう」もう1つは、「ふるさと応援団」と「都市との交流」です。集落出身者が、町道の草刈などを応援できる仕組み作りが集落を維持するひとつの手段となります。また田舎暮らしに憧れをもつ方に就農ではなく、週農体験”をしてもらうこと。「それが将来、定住や農業の担い手となる可能性があります」と集落の将来の姿を明るく元氣なものにする為に活動されています。

神石高原町の 一番星 No.31 み～つけた



西油木自治振興会の
大杉 英雄さん